

授業科目 システム開発論演習

【担当教員名】 近藤 正紀		対象学年	4	対象学科	情報
		開講時期	前期	必修選択	選択
		単位数	2	時間数	60
【ディプロマポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
○	○	◎	○	◎	
【概要・一般目標：G10】 本講義は、3年生後期、「システム開発論」を受け、情報システムに関する学習の集大成として、プログラミング、アルゴリズム等の講義に基づいて、システムの分析や設計、プログラミング、テストなどの開発手順に沿って、情報システムの開発を体験することが目標である。構築するシステムは一般に Web ベースシステムと呼ばれるものを題材とする。 3年生後期開講の「システム開発論」等、関連する講義を履修していることが望ましい。					
【学習目標・行動目標：SBO】 オブジェクト指向システム開発の進め方について理解する。 Java 及び Web を用いたデータベース連携システムを構築する。					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	システム開発論の復習				
2	オブジェクト指向設計の概要				
3	オブジェクト指向設計の方法論（1）				
4	Java（1）				
5	オブジェクト指向設計の方法論（2）				
6	Java（2）				
7	UML（1）				
8	Java（3）				
9	UML（2）				
10	Java（4）				
11	データベース連携演習（1）				
12	データベース連携演習（2）				
13	データベース連携演習（3）				
14	データベース連携演習（4）				
15	データベース連携演習（5）				
16	データベース連携演習（6）				
17	Web システム				
18	HTML				
19	総合演習（1）				
20	総合演習（2）				
21	総合演習（3）				
22	総合演習（4）				
23	総合演習（5）				
24	総合演習（6）				
25	総合演習（7）				
26	総合演習（8）				
27	総合演習（9）				
28	総合演習（10）				
29	総合演習（11）				
30	総合演習（12）				
【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>	
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書	わかりやすい Java 入門編	川場隆	株式会社秀和システム	2009・2,940 円＋税	
その他の資料					
【評価方法】 演習課題達成状況、出席状況、受講態度等を総合して評価する。		【履修上の留意点】 参考図書は随時、講義時に指定する。 シラバスの各回の内容については変更になる可能性があるため、その場合は講義開始時に変更後のシラバスを配布する。			